

要 望 書

箱根ジオパークの再認定審査と南足柄市の編入申請について

日ごろから箱根ジオパーク推進協議会の活動につきましては、格別のご高配賜り厚くお礼申し上げます。

箱根ジオパークは、平成 24 年 9 月に日本ジオパークに認定され、平成 28 年度に再認定審査を控えております。箱根ジオパークは箱根町・小田原市・真鶴町・湯河原町の 1 市 3 町で取り組んでおりますが、最近、隣接する南足柄市において箱根ジオパークへの編入の機運が高まり、周知活動などジオパークの活動を展開しているところです（別紙資料 1）。箱根ジオパーク推進協議会へは、南足柄市及び市内関係団体から協議会へ加盟申請があり、平成 27 年度総会（5/29 開催予定）において、正式に加盟を決定する予定です。

箱根ジオパークの既存エリアの面積は 255 km²、南足柄市の面積は 77 km²であり、元のエリアの面積の 10%以上を超えている（約 30%）ので、原則では新規認定審査となるかと存じます。編入については、再認定審査と合わせて平成 28 年度の審査を考えておりますが、再認定審査と新規認定審査で分けて審査を行うことは、審査を受ける当地域側にとって大きな負担となることから、可能な限り審査を合わせたかたちで行っていただきたく、審査に係る次の事項に、特段のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

1. 申請方法

申請については、既存の箱根ジオパークエリアに南足柄エリアも含めたエリアを（新）箱根ジオパークとして、箱根ジオパーク推進協議会より「新規認定審査」を申請する。申請書については、既存エリアの再認定審査の内容と拡大エリアである南足柄市の新規申請分の内容を合わせ、項目立てを一元化したものを作成し、提出するもの（申請書の項目立ての案は別紙資料 2 のとおり）。

2. 審査方法

審査は、既存エリアの再認定審査と南足柄市の新規認定審査の両方の視点で行っていただきたい。申請書及びプレゼンテーションは、2つの審査に対して集約した内容のものを示し、現地審査については、既存エリアでの関係者のヒアリング及び現地調査、南足柄エリアでの現地調査を 1 泊 2 日ないし 2 泊 3 日の日程で実施を依頼したい。

平成 27 年 5 月 7 日

箱根ジオパーク推進協議会
会長 山口 昇 士



南足柄市における箱根ジオパーク参画に向けた活動の経緯と今後の予定

- 1 平成 25 年 12 月 26 日(木) 箱根ジオパーク参加検討会議開催
 - 議題 (1)ジオパーク概要について
 - (2)箱根ジオパーク参加講演会概要(案)について
 - 参加者 庁内関係者 6 名

- 2 平成 26 年 3 月 19 日(水) 箱根ジオパーク研修会開催
 - 議題 (1)ジオパークにおける地域資源の活用について
 - 講師 神奈川県立 生命の星・地球博物館 学芸部長(現館長)
平田 大二 氏
 - (2)箱根ジオパークの取り組みについて
 - 講師 箱根ジオパーク推進協議会事務局 箱根町企画観光部企画課
青山 朋史 氏
 - (3)箱根ジオパーク講演会概要について
 - 参加者 庁内関係者 15 名

- 3 平成 26 年 5 月 16 日(金) 講演会「箱根ジオパーク」への参画を目指して”開催
 - 講演 (1)箱根ジオパークの取り組み
 - 講師 箱根ジオパーク推進協議会事務局 箱根町企画観光部企画課
青山 朋史 氏
 - (2)ジオパークにおける地域資源の活用について
 - 講師 神奈川県立 生命の星・地球博物館 館長
平田 大二 氏
 - 会場 南足柄市文化会館 小ホール
 - 参加者 市民 173 名

- 4 ジオパーク推進委員会によるジオサイト候補地の検討
 - ・委員 商工会、観光協会のほか、市民活動団体等の代表者 14 名
 - オブザーバーとして箱根ジオパーク推進協議会事務局や県立生命の星・地球博物館学芸員も参加
 - ① 第 1 回 平成 26 年 9 月 11 日(木)
 - ・内容 これまでの経緯、今後の進め方について
 - ② 第 2 回 平成 26 年 10 月 16 日(木)
 - ・内容 ジオサイト候補地の事務局案について
 - ③ 第 3 回 平成 26 年 12 月 16 日(火)
 - ・内容 ジオサイト候補地の最終案について

5 平成 26 年 12 月 25 日(木)

- ・ジオパーク推進委員会によるジオサイト候補地の検討結果を市長に報告

6 平成 27 年 1 月

- ・教育委員会、商工会、観光協会に対し、27 年度からの箱根ジオパーク推進協議会への加入を依頼。

7 平成27年2月9日

- ・箱根ジオパーク推進協議会に対して、平成28年度の編入を目指し協議会への加入を申請。

平成 27 年度南足柄市ジオガイド養成講座スケジュール案

回	日時・会場	講座名	講師	時間	概要
1	6月12日(金) 9:30~11:40 市役所 大会議室	開講式	深瀬	0.5 h	オリエンテーション
		ジオパーク概要 (座学)	青山	1 h	ジオパークの理念、組織 箱根ジオパーク概要、編入審査
		ジオガイドの心得1 (座学)	現役ジオガイド (小田原)	0.5 h	ガイドとしての心得 ガイドの技術
2	6月30日 9:30~15:30 生命の星・ 地球博物館	地質学基礎1 (座学)	山下	2.5 h	岩石等の基礎知識
		ジオガイドの心得2 (実地)	現役ジオガイド (箱根)	1.5 h	湯本周辺でのガイド
3	7月上旬	地質学基礎2・ 実地研修(大口)	笠間・一寸木・ 南足柄ガイド	3 h	大口周辺での実地研修 地形、火山等の基礎知識
4	7月下旬 市役所	箱根・丹沢地域の成 り立ち	山下	2 h	南足柄市を含む地域の成り立ち
5	8月上旬 市役所	ジオサイト候補地の 地質的特徴(座学)	山下	1.5 h	各候補地の地質的特徴
		ジオサイト候補地の 歴史的解説(座学)	未定	1.5 h	各候補地の歴史的解説
6	8月下旬	実地研修 (地藏堂~足柄峠)	山下・一寸木・ 南足柄ガイド	3 h	モニターツアーの下見も兼ねる
7	9月上旬	実地研修 (矢倉沢~地藏堂)	山下・一寸木・ 南足柄ガイド	3 h	モニターツアーの下見も兼ねる
8	9月下旬	実地研修 (南足柄地区)	未定	3 h	清左衛門地獄池、最乗寺、 郷土資料館
9	10月上旬	実地研修 (岡本地区)	未定	3 h	御嶽神社、矢佐芝

- 1 5月1号の広報に掲載、定員30名
- 2 申込書は市役所1階市民課、3階企画課、女性センターまたは市のホームページでダウンロード。
- 3 申込は市役所3階企画課、女性センターへ直接、または郵送にて。募集〆切は5月29日(金)必着。
- 4 受講後、レポート提出すればガイドに認定される制度を設ける。
- 5 受講料は無料。(協議会予算のため)

※その他イベント

- ①10月下旬 日本ジオパーク全国大会(霧島)
- ②11月上旬 協議会主催によるモニターツアー(足柄古道)
- ③秋頃 ジオパーク関東大会(銚子)

箱根ジオパーク認定（再認定・エリア拡大）申請書項目（案）

本文

1. ジオパークの全体像
 - 1-1 今回の申請の概要、拡大申請にいたる経緯
 - 1-2 拡大により期待されること
 - 1-3 位置
 - 1-4 全体のテーマ
2. 拡大地域の一般的情報
 - 2-1 市の概要、自然・文化
3. 拡大地域のジオサイト
 - 3-1 ジオサイト
4. 拡大地域のジオストーリー及び全体テーマとの関係
 - 4-1 拡大地域のジオストーリー
 - 4-2 全体のテーマとの関係
5. 4年間の実績と拡大地域の認定に向けた活動（前回審査の際の指摘事項に対する対応）
 - 5-1 ガイド養成、ジオツアーの状況
 - 5-2 パンフレット等広報物、案内板等サイン整備の状況
 - 5-3 地域の教育、普及活動の状況
 - 5-4 ジオサイトの保全状況、安全対策・防災対策の状況
 - 5-5 地域活性化にどのような寄与があったか
 - 5-6 世界・日本のジオパークネットワーク活動への参加と貢献
6. 運営計画と組織
 - 6-1 組織と運営
 - 6-2 事業計画と予算
7. 今後の展望
 - 7-1 現在の課題と解決方針
 - 7-2 今後の目標と活動計画

添付書類

1. 教育・普及活動一覧
2. ジオツアー一覧
3. ガイド養成活動一覧
4. GGN、APGN、JGN の会議などへの参加状況一覧
5. ジオパーク間の交流活動一覧
6. ジオパーク内の全ての解説版の写真、あるいは元原稿を印刷したもの
7. ジオパークのガイドマップ、ガイドブックの例
8. その他